

【採択事業一覧】(15 事業)

事業名	実施主体	事業内容	上段:実施地域 下段:実施時期
大山日本遺産物語紙芝居原画展及び上演会	紙芝居原画展実行委員会	○わかりやすく日本遺産を伝える紙芝居「大山日本遺産物語」を県内外で上演中。大山の歴史文化を幅広い年代に浸透させるため、その原画展を開催。	米子市 6月
写真で地蔵ロゲイニング in 大山	大山ツーリズム協議会	○1300年祭に向け、大山寺エリアでの新たな楽しみ方の提供のため、地蔵の写真撮影を行うフォトロゲイニング大会を実施。 ※ロゲイニング：制限時間内にできるだけ多くのポイントを回って得点を獲得するゲーム	大山町 9月
大山自然歴史ガイド育成事業	(株)JTB 中国四国 IC 事業部	○大山エリアのエコツーリズムの推進のため、大山寺地区、大山古道横手道にて、自然・歴史ガイドの育成研修を実施。	大山町、伯耆町 6月、9月、10月
シニア海外ボランティア代表が取り持つ世界遺産 300カ所と日本遺産大山の縁結びの会	シニア海外ボランティア代表が取り持つ世界遺産 300カ所と日本遺産大山の縁結びの会	○日本遺産大山の価値を再認識してもらうとともに、世界遺産と大山の交流を推進するため、シニア海外ボランティアの講演会や他のボランティア隊との意見交換会を開催。	大山町 9月
南部町 CATV 等を活用した南部町主催プロジェクト PR 事業	特定非営利活動法人なんぶ SANチャンネル	○1300年祭や南部町で開催される1300年祭関連イベント(古代ロマン観光周遊ルートサミット、ダイヤモンド大山鑑賞、オオサンショウウオ鑑賞等)を町内外にPRするため、CATVやYouTube等を活用し、情報発信。	南部町ほか 通年
フェスティバル・ディア・マスミズ 2017 天空星空プログラム	フェスティバル・ディア・マスミズ実行委員会	○1300年祭に向けたさらなる大山の魅力向上のため、「恋人の聖地」榎水高原に星空という魅力を加えた、星空、夜景、花火のコラボレーションイベントの実施及びそのFM放送による情報発信。	伯耆町 7月
日本遺産大山7池復活！硯ヶ池の環境マップ作成事業	大山道コンタクト事業協議会	○大山山麓西南地域の活性化、景観保全の推進のため、大山7池の一つである硯ヶ池の道探し調査、自然環境調査、デジタル環境マップ作成、見学会開催等を実施。	伯耆町 6月以降
奥日野たたら講習・現地視察事業	伯耆国たたら顕彰会	○たたら、大山とのつながり等について語ることでできる人材を養成するため、県西部の観光関係者を対象としたたたら講義、フィールドワーク等を実施。	日南町、日野町 8月、9月
大山開山 1300 年に向けた奥大山こども山歩き祭	晴れの国野生生物研究会	○関西圏や山陽側からの入口である奥大山のさらなる魅力発信のため、登山ガイドや地元有識者の案内・解説の下、奥大山を巡り、県内外の児童生徒・保護者に大山の自然や歴史文化について学ぶ体験学習を実施。	江府町 10月
鳥取県の御朱印への誘い	(個人)	○大山周辺の数多くの神社仏閣(パワースポット、ミステリーゾーン)の周遊を促進するため、地図・住所と御朱印を表示した御朱印マップを作成。	県西部ほか 通年
山陰トラベラーズ ウェブサイト制作	山陰トラベラーズ制作委員会	○施設から施設への周遊を促進するため、ポップな漫画により大山圏域の施設・見どころや1300年祭を紹介するウェブサイトを制作。	県西部ほか 9月以降
大山さんばんざい	大山さんばんざい	○大山寺縁起をモチーフとした漫画を作成し(制作者:米子西高マンガクラブ)、県中・西部の中学生7千人への配布、小学生への読み聞かせを実施。	県中・西部 時期未定
電子書籍「百科事典『大山物語』」作成事業	大山の頂上を保護する会	○大山の魅力を全国に発信するため、電子書籍を作成し、ネットを通じて全国に配信。 ※上巻「大山を知る」、下巻「大山を守る」、資料編で構成	(エリア限定なし) 8月以降
アナログとデジタルを融合させた情報発信事業	(有)クレド	○1300年祭をPRするため、デジタルハリウッドSTUDIO米子の卒業生が様々な大山の情報を収集し、コンテンツを制作し、フリーペーパー(紙10,000部)とWEBサイトで情報発信。	(エリア限定なし) 10月以降
ラジオ放送と観光情報マップを活用した大山の魅力発信事業	(株)DARAZ コミュニティ放送	○1300年祭の機運の盛上げのため、大山の歴史・自然を守る活動をしている人などにスポットを当ててラジオ放送を実施。 ※岡山市の「レディオモモ」でも放送。 ○観光情報マップ「ラジNAVI マップ秋号」の特集ページで観光客へ情報発信。	(エリア限定なし) 通年